
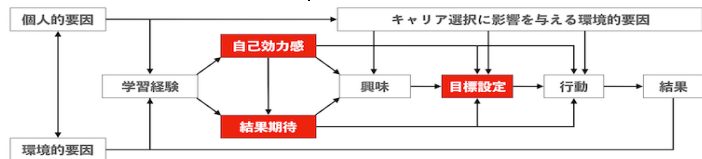

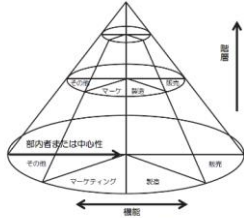


重要度	理論家	何にこだわったか	理論・理念、研究テーマ、構成要素	キーワード	その他
A_【特定因子理論】					
★★	パーソンズ	職業選択においては、自分自身、自己の適性、能力、興味、希望、資質、限界、その他の諸特性を明確に理解することが重要	特定因子論		職業指導の創始者（木村周氏）
★★★★	ホランド 	個人の性格的特性と、その個人が満足感を得られる職業、労働環境等の間どのような関係があるかを分析した	・人の基本的性格（6つのホランド・タイプ） 	・スリーレターコード ・RIASEC ・分化	・CPS-J ・本：キャリアの心理学【第2版】第3章
★★	ロー	幼少期の家庭環境や養育態度が人格の形成に影響し、職業選択を方向づける。	早期決定論		
★	ウィリアムソン	大学で進路指導をする中で、精神分析とは異なるカウンセリングの基本的概念を作った			
B_【職業発達理論】					
個人のキャリア発達過程、発達段階に応じた課題の解決を支援することに主眼を置いた理論					
★★★★	スーパー 	・自己概念 ・個人のキャリア目標の達成	・仕事の重要性研究 ・個人は職業選択を通じて自分の「職業的自己概念」を実現しようとする。 ・5つのライフステージ「成長期」「探求期」「確立期」「維持期」「離脱期（下降期）」	・ライフステージ（マキシサイクル） ・ライフロール ・ライフキャリアレインボー ・アーチモデル	・職業的成熟 ・職業的適合性「能力」と「パーソナリティ」 ・本：キャリアの心理学【第2版】第2章
★	キンズバーグ	職業選択は長い年月を通して発達過程が見られる→「発展段階説」	職業選択の過程は非可逆的であったが、後に非可逆的は絶対的ではないと修正した	プロセス、非可逆性、妥協	キャリア発達を最初に理論家した人（木村周氏）

重要度	理論家	何にこだわったか	理論・理念、研究テーマ、構成要素	キーワード	その他
C_【社会的学習理論】					
★★★	クランボルツ 	職業選択の意思決定に影響を与える要素 ①先天的な資質 ②環境条件や出来事 ③学習経験 ④課題へのアプローチ・スキル	・「偶然の出来事は人のキャリアに大きな影響を及ぼし、かつ望ましいものである」	・ハップンスタンス・ラーニング・セオリー (1999年の論文)	・偶然の出来事をチャンスや好機に変える5つのスキル ・本：キャリアの心理学【第2版】第6章 ・web-cources映像あり (14分)
★★	バンデューラ	自己効力感	社会認知的キャリア理論 (SCCT)	三者相互作用 (個人的要因、環境的要因、行動)	・認知
★★	レント、ブラウン、ハケット	 社会認知的キャリア理論 (SCCT)		3つの概念 ・自己効力感 ・結果期待 ・目標設定	
D_【意思決定理論】					
★★	ジェラット	晩年は「不合理性も受け入れるべき」	意思決定理論	・連続的意思決定プロセス ・積極的不確実性	・本：キャリアの心理学【第2版】第5章
★★	ヒルトン	キャリアでの意思決定のしくみ→機械的な意思決定回路	・意思決定理論 ・認知的不協和理論	意思決定プロセス	”個人の自己概念や希望などの前提”と”外界からの情報”との間に生じた「不協和の解消」が意思決定プロセスである。
E_【組織キャリア理論】					
★★★	シャイン 	・キャリアを「組織」と「個人」の両視点から捉え、その関係性を反映させた理論を提唱している ・組織と個人の関係～「キャリア開発の本質は、時の経過に伴う個人と組織の相互作用にある」	組織視点  図 シャインのキャリア・コーン(金井壽堂『経営組織』日経文庫より)	・組織心理学 ・キャリア・アンカー ・キャリア・サバイバル ・キャリア・コーン ・キャリア・サイクル ・外的キャリア、内的キャリア	・アンカーは船の錨で、個人のキャリア基軸を表している ・本：キャリアの心理学【第2版】第7章

重要度	理論家	何にこだわったか	理論・理念、研究テーマ、構成要素	キーワード	その他
F_【プロティアン・キャリア】					
★★★	ホール 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス場面における組織的な要因 ・キャリアには主観的側面と客観的側面がある ・キャリアとはプロセスである 	<ul style="list-style-type: none"> ・組織心理学 ・アダプタビリティ⇒適応コンピテンス×適応モチベーション 	プロティアン・キャリア (変幻自在なキャリア)～ 個人の心理的成功、そのためにはアイデンティティとアダプタビリティが必要	<ul style="list-style-type: none"> ・本：キャリアの心理学【第2版】第8章
G_【統合的人生計画】					
★★★	ハンセン 	<ul style="list-style-type: none"> ・行きすぎた個人主義による社会、および個人の精神面での課題 ・個人尊重から、自分にも社会にも役立つ仕事へ、という価値観のシフトを推奨 	・統合的ライフプランニング 	<ul style="list-style-type: none"> ・4L～4つの役割：労働、愛（子育て）、学習、余暇 ・キルト（組み合わせ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピリチュアリティ ・本：キャリアの心理学【第2版】第10章 ・web-cources映像あり（11分）
H_【キャリア構築カウンセリング】					
★★★	サビカス 	<ul style="list-style-type: none"> ・転職があたりまえの時代、しっかりとした「自己感覚（自分は何をする人なのか）」を持つておくことが重要 ・客観性よりも主観。最終目的は仕事の適合ではなく”キャリア観の筋書き作成” 	キャリア構築理論 	<ul style="list-style-type: none"> ・ナラティブ・アプローチ ・「自分でキャリアをつくる」ことを「自分の人生物語の著者になる」という言葉で表現している ・キャリア構築理論 	<ul style="list-style-type: none"> ・本：キャリアの心理学【第2版】第4章 ・web-cources映像あり（2分）
I_【動機付け理論】					
★	ハーズバーグ	動機づけ理論	衛生要因と動機づけ要因～衛生要因は不満をいくら取り除いても仕事の満足感は得られない。		
★★	マズロー	動機づけ理論	人間動機理論～欲求5段階説		
J_【転機】					
★★★	シュロスバーグ 	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら望んだ転職で、つらい思いをした→転機とは何か？ ・転機の影響度（3つの要因）、乗り切り方(2段階) ・転機での4つのSを点検、受入 	・4つのS 	<ul style="list-style-type: none"> ・転機 ・イベント、ノンイベント 	<ul style="list-style-type: none"> ・本：キャリアの心理学【第2版】第9章 ・web-cources映像あり（12分）

重要度	理論家	何にこだわったか	理論・理念、研究テーマ、構成要素	キーワード	その他
★	ブリッジズ	・トランジション（遷移、変化）における3段階 「終わり（何かが終わる）」 「ニュートラル・ゾーン」 「始まり（何かが始まる）」		転機	
K_【カウンセリング理論】					
★★★★	ロジャーズ	問題をいちばん理解しているのは相談者～相談者を信頼すべき	・自己成長理論 ・治療的人格変化の必要にして十分な条件（6つ）	・受容、一致、共感（左記6つ条件に含まれる） ・来談者中心療法	現代カウンセリングの礎を築いた人
★★★★	アイビイ		マイクロカウンセリング・三角形モデル	積極技法	
★	カーカフ		ヘルピング		
★	國分康孝		構成的グループ・エンカウンター	コーヒーカップモデル	
★	ピービィ		システムティックアプローチ		
★★★★	フロイト		精神分析的アプローチ 局所論、構造論、リビドー発達理論		
★	アンナフロイト		自我の防衛機制		フロイトの娘
★★	エリス	人間は「不完全で過ちを犯しやすいもの」	A-B-C-D-E理論	論理療法	
★★★★	ベック	認知（考え方）を修正する療法。うつ病、不安障害。	認知療法、認知行動療法		
★★	パールズ	過去の問題分析にこだわらず、いま感じていることを重視	精神と身体に関連性	ゲシュタルト療法	
★★	スキナー		行動療法、学習理論	レスポナント条件付け、	
★★	ウォルピ		系統的脱感作	オペラント条件付け	
★★★★	エリック・バーン	相手の存在を認識すること、自分の存在を認めてもらいたい思い。	交流分析	エコグラム（自我の構造分析グラフ）	
	グラッサー	現実をどう見ているか	現実療法	自己責任、全行動	
★	森田正篤	「あるがまま」～不安は自然なこと、共存をめざす	絶対臥辱：相談者を1週間隔離する	・とらわれ ・生への欲望	
★	吉本伊信	僧侶としての着想	内観法（集中内観、日常内観）	身調べ	浄土真宗の修行法がもともになっている
★	キーガン	多様化する社会では、生涯成長し続けることが必要	・成人発達理論 ・自己への焦点、他者への焦点		

個人側視点のキャリアコンサルティングの流れ：ロジャーズ、スーパー

組織側視点のキャリアコンサルティングの流れ：シャイン、ホール